

## 令和 8 年度入学生の皆様へ

さくらが満開のこの良き日に入学された皆さん、ご入学おめでとうございます。同窓会である櫻友会は、ご列席の理事や大学の教職員とともに、皆さんの入学を心よりお祝い申し上げます。また、皆さんを支えてこられましたご家族や関係者のみなさまにもお祝い申し上げます。

さて、いよいよ本日より、共立女子学園の学生となられるわけですが、大学院・大学・短期大学で何を学び、何をしたいと考えていらっしゃいますか。

大学では、自分がやりたいと思う専門的な知識が得られます。その知識を基にさらにやるべきだと考える課題や研究を探し当て、自らの意志でそれを追求していく姿勢が求められます。これは当たり前のことのように思われるかもしれませんが、実はそんなに簡単なことではありません。今のこの入学時の気持ちを大事にして、学生生活を過ごしていただきたいと思います。

また、情報過多の世の中になり、求める知識もすぐに得られる時代になりました。得られる時代だからこそ、正しい知識への探求心が必要になります。また、既に知られている事実や理論にも、新たな解析が進んだ現代では、新しい見方や事実が発見され、まだまだ皆さんの周りには、未知の世界が広がっています。

最近では、熊本で、桜の新しい品種が発見されました。また、昨年、イタリアの大学の研究室から、おいしいゆで卵の作り方が世界中に発信されました。生活の中のささいな出来事にも科学が存在し、大学がエビデンスを追及する時代になりました。自分のやりたい世界がせまっているのを感じていませんか

さて共立女子学園は創立 140 周年を迎え、卒業生は 15 万人を超えています。櫻友会は全国に 44 支部があり、卒業生が活躍しております。同時に、皆さんのことを温かく見守ってくれています。本学は、「女性の自立と自活」、「誠実、勤勉、友愛」という建学の精神と校訓に基づき、学生に寄り添った、きめ細かな教育をしております。この 2 年間あるいは 4 年間で皆さんが持っている能力や、才能を十分にはぐくみ、大きく羽ばたいてほしいと思います。皆さんの成長を、櫻友会は期待し、応援していきます。そして、卒業後ももちろんサポートしていきます。長く、親しく、お付き合いくださいますようお願いいたします。

本当に本日はおめでとうございます。

櫻友会代表 峯木真知子